

## 「浙江大学スプリングスクール参加報告書」

京都大学薬学部薬学科 1年 森嶋 美沙

私は今回の留学で初めて海外の大学へ行き、授業を受けた。英語と中国語のみの授業にはじめは戸惑ったが、生の言語を学べるのが次第に楽しくなった。留学生たちはとても真面目で、努力家で、毎回予習復習に余念がなかった。特に欧米出身の留学生は授業中の質問、発言が多く、日本人との違いに驚いた。自分の今までの受け身な学習態度を見直そうと思うことができた。外国人留学生たちの学習に対する姿勢に刺激を受け、お互いに高めあうことができたことは、今後の大学生活においても大変有意義な経験になったと感じている。海外留学について実際のイメージがつかめたため、今後も同様のプログラムに参加したいという思いが強まった。

中国では英語が通じないことも多く、未熟な中国語でのコミュニケーションに苦労した。しかし、中国語を積極的に使うことができたし、伝わった時のうれしさも味わうことができた。気さくで親切な人が多く、美しい自然や歴史的な街並みも見ることができ、料理も大変おいしく、中国という国の素晴らしさを実感できた。しかし、交通マナーの悪さや、大気汚染など、マイナスの面も垣間見えた。特に大気汚染は想像以上に深刻な問題であることを実感した。

今回のプログラムでは、浙江大学の日本語学科の学生と交流することができた。中国の学生の生活の様子や考え方、日本に対するイメージなども聞くことができ、とても興味深かった。二週間という短い時間ではあったが、彼らと濃密な時間を過ごすことができ、友情を育むことができたことをとてもうれしく思う。国籍や文化が違って、人としての温かさや真心のようなものは共通していて、心が通い合うことを確かめられたのは素晴らしい経験になった。この友情をこれからもずっと大事にしていきたい。

留学前は、多国籍の人と働いたり、海外で働いたりすることに対して、興味はあったものの、不安や戸惑いも多く感じていた。しかし、今回の留学でたくさんの中国人学生や留学生とふれあい、努力する彼らの姿を見て、将来積極的に多国籍の人たちと研究などでも関わりたいと思うようになった。大変有意義な二週間であったと感じているし、このプログラムに参加できたことを心から感謝している。

我去中国浙江大学留学。我在浙江大学学习中文、学习中国的文化。馬老師教我綜合、張老師教我口語。課本不太難。每日我予習生詞復習課本。我看非常多留學生。我和留學生一起學習中文。留學生非常聰明。在中國、我有中國人朋友。他姓梁。星期六、我和梁去蘇州旅行、星期天我和梁去上海旅行。梁給我當翻譯。梁教我中文、我教梁日語。